



19日(月) ヨハネの黙示録 18:12~24

このバビロンはごく短期間に滅び失せますが、それは16章の大地震とともに起きると考えられます。この時、海上にいた人たちは比較的安全ですが、彼らも都の崩壊に意気消沈します。これによって人が求める豪華なもの、美しいものがどんなにもろいかがはっきりしますが、この時まではこの女の魔術によってだまされる人々が多いこともまた事実です。

1. 私達の身の回りには、「素晴らしく見える」ものがたくさんありますが、その実体はどうでしょうか？あなたにとって「素晴らしく見えた」けれども、大したことがなかったものは何かあるでしょうか？
2. これらのものを持たなかったイエス様は、それでも十分魅力的だったと思われるます。なぜだと思えますか？

20日(火) ヨハネの黙示録 19:1~10

地上が大地震で崩壊しつつある時に、天では子羊(キリスト)と花嫁(教会)、招待客(旧約の聖徒達、御使い等)による結婚の祝宴が開かれます。地上の嘆きとは対称的に、大きな喜びが表されます。それはまた詩篇45:1~5にある勝利の祝宴でもあります。

1. 花嫁のウェディング・ドレスはその地上での「正しい行い」によってつむがれます。あなたが天に積み上げる宝によってその美しさは決まります。どんな宝を今週はたくわえますか？
2. 創世記24章の「イサクとリベカの結婚」は、この「子羊の婚宴」の型です。リベカはまだ見ない花婿イサクの事を伝え聞き、喜びを持ってカナンの地に向かいました。私達も最高の結婚式と披露宴をイメージしてみましょう。

21日(水) ヨハネの黙示録 19:11~20:3

10節までとは違って変わり、キリストと天の軍勢が「裁き」のために地上に降り立ちます。神の裁きが行われ、政治、経済、宗教を通して人々を苦しめた獣と女(偽預言者)は生きのまま、地獄に投げ込まれます。また、その仲間達も殺され、その死体は鳥の大宴会に提供され、食われます。彼らを使っていた悪魔も縛られ、千年の間その活動を禁じられ、一時的な地獄(留置場)に入れられます。ついに千年王国が地上に実現します。

1. ここにはキリストのいろいろな別名が出てきます。このような方の部下でも、単なる友人でもなく、花嫁であることをもう一度、感謝しましょう。
2. このような神の正義が実現するとしたら、今の不正に忍耐することもできます。今週あなたが直面した不正がありますか？そのために自分でできることをしたなら、あとは神にゆだねてみましょう。

22日(木) ヨハネの黙示録 20:4~10

イスラエルの民に約束された「メシヤとしてのキリスト支配」が地上に実現します(イザヤ65:17~25)。この時代に入ることを許された人たちにも子供が生まれ、人口が増えます。しかし今とは違い、悪魔の惑わしがありません。またキリストが直接世界を治め、環境が回復され、人の寿命も延びると思われれます。エデンの園に近い状況で生活する事が許されます。その終わりにもう一度悪魔、悪霊達は留置場の地獄から解き放され、最終的な判決とその刑罰を受けることとなります。

1. この時代にキリストと共に王になる人達とは誰の事だと思えますか？聖書から考えてみましょう。
2. 千年王国の時代に生まれる人は、多くが信じると思われれますが、それでも悪魔の最後の活動で神に敵対する人たちがいます。なぜ神は千年王国においてもそういう人達を存在させたと思えますか？神は人の何を大切にしているのでしょうか。

23日(金) ヨハネの黙示録 20:11~15

千年王国の最後に生きている人たちがさばかれ、同時に再び解き放たれた悪魔、悪霊達が裁きを受けたのち、それまでに死んだ人々が裁かれます。罪をおこなった者には裁きを、そして罪赦された者には報いを与える「白き御座の裁き」がやってきます。

1. いのちの書に名のしるされている者とは誰でしょうか？もう一度考えてみましょう。
2. ここでの裁きはすべて「自分の行いに応じて」なされます。そして、その行いはすべて個人の一回ごとの「選択」の積み重ねです。あなたは今日何を選択しますか？また、間違っていると知りながらも習慣的にやってしまう行動パターンはありませんか？今ならまだ恵みによって赦されます。神の前に悔い改めましょう。

24日(土) ヨハネの黙示録 21:1~8

神の創造者としての権威がここで実行されます。陶器師が作品を練り直すように、神は世界を作り直されます(イザヤ65:17、66:22、Ⅱペテロ3:10~13参照)。この神のような絶対的権威者は、他の宗教にはほとんど見られません(旧約を母体とするユダヤ教、イスラム教は例外)。しかも、この神は人格を持ち、人の心を重要視されて、報いを与えられます。

1. ここには「希望」につながる約束が満ちあふれています。あなたにとって最も励ましとなる言葉はどれでしょう。それを暗唱したりして、こころに留めましょう。
2. 第二の死、すなわち永遠の火と硫黄の池に行くべき者の性質が出てきます。私達も以前はこのような者でした。いや、今もその性質は残っています。信仰によって赦されているとはいえ、もしまだ残っている部分があれば、誰か信頼できる人に言って、互いに祈ってきましょう。